

私説 V 論説室から

会っている。日中韓とは大違いでしょ」隣に座っていた東南

パリのソルボンヌ大アジア諸国連合(AS学で最近、開かれた欧EAN)のセベリノ州とアジアに関する専門会議「ユーロシーズ二〇〇四」に参加する機会があった。政治、経済、外交、文化など各国から四百人近い研究者が集まったが、残念だったのは

日本からの参加者が少なかった。例え

「日本人」の姿なく

全体会議の種の会議の常連であるセベリノ氏が小さな片手で数えるほどのガイドラインが厳し

「日本はまずアジアで和解しないと、地位が低下してね」。日本の対中、対韓関係が独仏のように成熟していないことを指摘したのだ。「独仏は首脳が半年ごとに

(長谷川幸洋)